

図書館ニュース

読書しよう!

No.93

●平成29(2017)年12月15日●名古屋女子大学中学校高等学校図書館●

<http://lib.meiodai.ed.jp/>

読書への誘い

近藤和佳子 教諭(国語科)

皆さん、将棋の最年少棋士、藤井聡太四段のことをニュースなどで見聞きしたことがありますか？ 彼は、とても読書家で新聞を読むのが日課だそうです。そして、好きな作家は沢木耕太郎や司馬遼太郎だそうです。彼は、公式戦の通算成績、50勝の最年少記録を樹立したことで、先日話題になっていました。そのとき、節目(ふしめ)ということばを、「せつもく」と言ってメディアを驚かせました。思い起こせば、20連勝の時には僥倖(ぎょうこう)という聞き慣れないことばを使って、その時の思いを表現していました。自然にそのような難しいことばが口から出てくるのは、藤井四段が常日頃から難しい語彙(ごい)に親しんだ生活をしているからこそだと思います。難しいことばを使うことが、最優先されることではありませんが、やはり自然と自分の思いにぴったりとくる熟語をことばにできるのは、素晴らしいことではありませんか。

私は、本屋で本を手にとって、ぺらぺらとページを繰ることが大好きです。しかし、決して立ち読みをするのではありません。あとがきに目を通して、自分にとって読みやすい文体で書かれているのかなどを見るのです。そして、気に入れば、すぐに購入してしまいます。時には、たくさん買いすぎて、なかなか読む時間がなく、^{うずたか} 堆く積まれていることもあります。しかし、それでも気に入った本は買うべきだと考えています。特に、最近の本屋は、流行の本をたくさん並べる傾向が強くて、気に入った本が次回訪れたときには、すでに場所が移動されていて分からなくなってしまうことが経験として何回もありました。自分が好む本には、偏りやこだわりがあります。自分にとっておもしろい、読むべきだと感じられる本に出会えることはとても楽しいことです。

それでは、本を読むことだいごみの醍醐味とは、何でしょう。人それぞれだとは思いますが、私にとっては、事実一つでも解釈の仕方、捉え方によって、こんなに異なる見方ができるのだと、気づかせてくれるところだと思っています。自分にはない視点を、読書を通して気づかせてくれるところです。人間、人生経験と共に、いろいろな体験はできていきますが、人生は一回きりです。今の自分では体験できないようなことの疑似体験を、本を通してできるのだと考えています。皆さんは、私よりずっと若いのですから、今の自分ではなかったらどのようなことができているのだろう、どんな考え方の人間になれるのだろう、と考えながら読書をするのも良いのではないのでしょうか。国内外、時代の枠を越えて、本を通して自分探しをしていきましょう。

読書しよう!

図書委員・図書当番からおすすめの本や読書法、図書館利用法などを紹介します。

おすすめ図書館利用法

図書当番 (高校3年)

私は、広報係として活動しています。広報係には図書館に新しく入った本の中から自分の好きな本を選び、見所を書いて「新着図書案内」として発行するという仕事があります。校内のみなさんが私達の宣伝に少しでも興味をもってもらうよう一同がんばっています。

図書館には、新しい本以外にも多くの魅力があります。定期的に様々な部活がつくるコーナー、先生方のおすすめの本、小説など……。小さな字が苦手な人には、料理本や、美しい図鑑などがおすすめです。学習スペースもあるので、勉強したり、息抜きに好きな本を読んだりするのが私のおすすめの図書館利用法です。

ぜひ、時間がある時は図書館へ来てください。

私のおすすめ本

図書当番 (高校2年)

私のおすすめ本は、湊かなえさんの「母性」です。この本は、母の愛を病的に求めている親子のお話です。母である「私」の自分語りから、かつて自分が母親に異常なほどの愛を求めていたことが伝わり、その娘である「わたし」もまた、母の愛が得られないと不満を募らせていく様子が描かれています。そして、「私」が娘の為にしたこと、「わたし」が母を守ろうとしたことも、互いに理解されず、親子の溝だけが深くなっていき……。

この作品は、登場人物の心理描写がリアルで怖いながらもとても魅力的であり、「母性」とは何かを深く考えさせられます。

913
M



私のおすすめ本

図書当番 (高校2年)

私は、夏目漱石の「こころ」をおすすめします。この小説は、普段使わない漢字や言葉があり、本をあまり読まない私には少し難しいものでしたが、それでも夢中になって読むことができました。作中に登場する「先生」は、下宿先のお嬢さん

に対してひそかな恋心を抱くようになります。そのときの人間特有のドロドロとした感情が描かれている作品です。恋敵の「K」を陥れようとする「先生」に私は思わず感情移入してしまいました。読み終えた後は、しばらく人間不信になるほど、人間の本性をうまく描き出した物語だと思います。

9
N



私のおすすめ本

図書当番 (高校1年)

2016年本屋大賞2位など多くの賞を獲得し、今年、映画化もされた「君の臍臓をたべたい」をおすすめします。

クラス一地味な男の子[僕]はある日、クラスの人気者[桜良]の「秘密」を知ってしまう。今まで接点などなかった二人だが「秘密」を共有していくうちにだんだんと距離が縮まっていく。しかし、別れは突然訪れる……。

読んだらきっとタイトルに涙する。わたしも、彼女に待ちうける運命を知ったとき、彼女にとっての生きる事の意味や一日の価値のとらえ方に泣いてしまいました。感動の結末に目が離せません! 大ベストセラー青春小説をぜひ、読んでみてください。

913
S



傷だらけの果実
新堂冬樹

913
S

この話、地味でグワイといじめられている女の子が、羞恥し、後悔を目標とする話です。



「傷だらけの果実」新堂冬樹
図書委員 (一貫3年)



5分後に意外な結末

最初の言葉からは想像が
かたまりはうな
ストーリーが出てきて、とても
おもしろい話です。

913
G
I

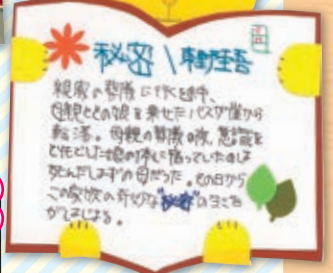
「5分後に意外な結末」学研教育出版
図書委員 (一貫3年)

秘密

東野圭吾

「秘密」東野圭吾
図書当番 (一貫5年)

9
H



展示・館内装飾係によるおすすめ本紹介POP

「図書委員おすすめコーナー」にPOPと図書を一緒に展示しています。
ぜひ、借りて読んでみてください!

一生に一度だけ、死者との再会を体験したという「読書」が、皆が憧れる「ツナグ」を利用する目的のヒーロー。

ツナグ

・母に会い、毎朝お話を聞かせてくれる。
・お話を聞くと、毎朝お話を聞かせてくれる。
・お話を聞くと、毎朝お話を聞かせてくれる。

9
T



「ツナグ」辻村深月
図書当番 (一貫5年)

9
M

校同ガール

ファッション誌の編集者に憧れて、出版部に就職した野野子。しかし「野野子」は「野野子」という理由で、配属されたのは校同部だった。野野子が自分の原稿や周囲では有名なモデルやタレントが忙しすぎて……!? 誰んぞスゴい死んで……! 最後のワンポイント・エッセイ。



「校同ガール」宮木あや子
図書当番 (高校1年)

2017年度前期

選書係が選んだ本で対

図書館は図書委員・図書当番のおすすめであふれています!

★ 中学生による選書
★ 高校生による選書

1 NHKオトナヘノベル

を選んだ理由

今はネットの時代で、そのトラブル回避策を知ることができる作品だから。

913
N



2

913
M



3

913
K



4

913
T
1~3

6 自分を好きになる方法

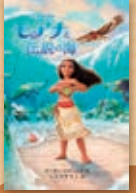
を選んだ理由

自分のことをあまり好きになれない人が、この本を読んで、好きになってくれたらいいと思ったから。

9
M

5

9
F



7

9
K
1~2



8

9
M
1~2



9

5
A



10

9
U
I



11

9
N



12

9
M

タイトル 著者

- 1 NHKオトナヘノベル 全5巻
NHK「オトナヘノベル」制作班
- 2 劇場 又吉直樹
- 3 もし文豪たちがカップ焼きそばの作り方を書いたら 神田桂一・菊池良
- 4 金の月のマヤ 1~3 田森庸介
- 5 モアナと伝説の海 スーザン・フランシス
- 6 自分を好きになる方法 本谷有希子
- 7 グロテスク 上・下 桐野夏生
- 8 砂の塔 上・下 蒔田陽平
- 9 くいじ 安野モヨコ
- 10 上倉家のあやかし同居人 梅谷百
- 11 星に願いを、月に祈りを 中村航
- 12 白ゆき姫殺人事件 湊かなえ
- 13 世界の難民の子どもたち 1~5
アンディ・グリーン

13 世界の難民の子どもたち 1~5

を選んだ理由

難民の子どもたちの生の声がかかれていて、本当のことを知ることができるから。

369
N
1~5



イベント係による 特別展示

イベント係は9月に「文学賞受賞作品特集」という特別展示を行いました。芥川賞、直木賞、大江健三郎賞など、様々な文学賞の受賞作品を集めた様子は壮観です。現在も展示中です。ぜひ、見に来てください!



広報係による 新着図書案内

広報係は、季節ごとに「新着図書案内」を発行しています。最近図書館に入った本の中からおすすめのものを手描きのイラストや文で紹介。毎回、教室掲示も行っていますので、見てくださいね。新しい本との出会いがあるかもしれませんよ!



小説を読むこと
だけが
「読書」じゃない!

図書館には様々な本や雑誌があります!

時事問題を読むなら 近年の大学入試では、小論文試験や面接において、時事の知識や考察力を求められることが多くなっています。そのため、日頃から新聞や雑誌を読んで時事問題を広く把握する必要があります。

本校図書館には、四紙の新聞がありますが、中でもおすすめなのは、「読売中高生新聞」です。その名の通り中高生向けの週刊新聞で、最近のニュースを中高生が分かりやすく読むことができる内容になっています。また、ニュースだけでなく中高生が気になるファッションや芸能の情報も満載! 楽しんで読むことができます。



読売中高生新聞 2017年5月26日号

バックナンバーは
貸出できます



Newsがわかる
2017年10月号・11月号

「読売中高生新聞」・「Newsがわかる」：新聞雑誌コーナー

図書館に置いている雑誌の中では、「Newsがわかる」がおすすめです。この雑誌は、やさしい言葉とたくさんのビジュアルでニュースを分かりやすく解説する学習誌で、定期的な読む習慣をつけられれば、自然に社会科の実力がつけられると思います。「ニュース時事能力検定試験」3～4級の模擬問題も毎号掲載されていますので、検定対策としても最適です。

理系の本を読むなら 読書と言えば、「文学を読むこと」と思われがちですが、理系の本にもまるでSF小説のように面白いものがあります。図書館には、新書コーナーに「ブルーバックス」、「サイエンス・アイ」といった理系に特化した新書が、叢書コーナー（閲覧室内）には、「DOJIN選書」や「岩波科学ライブラリー」といったシリーズ本があります。また、雑誌コーナーには、代表的な自然科学系雑誌である「Newton」と「NATIONAL GEOGRAPHIC」の二誌があります。普段理系の本や雑誌を読まない人も読みやすいものばかりだと思います。自分の興味のある理系の本を見つけて読んでみてください。



体育系の本を読むなら 図書館で体を動かすことはできなくても、体を動かすための本を借りることはできます! 「絵でわかるジュニアスポーツ」¹ で競技のルールや技術を学ぶことや「スポーツ・メンタル強化BOOK」² で他の人に負けないメンタル力をつけること。また、澤穂希さんの「夢をかなえる。」³ のようにスポーツ選手の書いた本も置いてあります。2020年のオリンピックに向けて「写真で見るオリンピック大百科」⁴ で予習をするのもぴったりです。新しいスポーツの情報が知りたい場合には週刊で出ている「Number」⁵ という雑誌があります。野球からサッカー、アイススケートなどスポーツ全般の対談やインタビュー、特集が組まれているので、見ていて楽しいです。図書館発のスポーツを楽しんでみてはいかがでしょうか?



¹ 一般開架780/S/1~7 ² 一般開架780/T ³ 一般開架783/S ⁴ 一般開架780/M/1~6 ⁵ 新聞雑誌コーナー

平成29年度 文化祭発表

図書館で調べ学習を行った学年の文化祭発表の様子を紹介します。

一貫
1年生

総合学習の時間やHRの時間に何度も図書館へ通い、本校の創設者である春子先生の功績や春子先生の生まれ育った東白川村について調べ、模造紙にまとめて展示発表しました。



一貫
2年生

総合学習の時間に図書館の本やインターネットを利用して環境問題の現実やその解決策を調べ、模造紙に分かりやすくまとめたレポートを展示発表しました。



一貫
3年生

夏休みの学問探究合宿に向けて、自分の将来につながりそうな企業や機関について調べました。

実際に訪問した企業や機関で学んだことを「学問探究合宿思い出ツアー」という形で発表しました。



部活動展示 放送部

前期は、放送部が図書館の展示台で、部活に関連した図書の展示を行いました。放課後に何度も図書館へ通い、手の込んだ紹介POPを作成し、賑やかで興味深い展示を作り上げることが出来ました。



編集 後記

今回は「読書しよう」をテーマに図書委員のおすすめや、図書館にある様々な資料を紹介しました。図書委員のおすすめ図書や図書委員が選書した本、部活動展示で紹介された図書などは人気があり多くの利用がされています。こうした図書のほか、雑誌や新聞といった特定分野やできごとを知ることのできる資料も豊富にそろっています。日頃なかなか手に取らない図書の中にも読んでみると意外におもしろいものもたくさんあります。冬休みには冊数を制限せず貸出をすることもできますので是非利用してください。